

民主・都みらい京都市会議員団 事業仕分け【結果速報】

平成23年11月14日(月)

番号	事項	当初予算額 (千円)	判定	
1	烏丸公共地下道維持管理	21,410	要改善	努力していく余地がある。
	御池公共地下道維持管理	162,060		株式会社へ主資するにあたっては出口をしっかりと考えておく必要がある。
2	放置自転車対策	338,406	要改善	どうすれば放置がなくなるかを考えて政策を見直す必要あり。啓発のあり方について改善する必要あり。
3	街路樹の維持管理	465,443	要改善	入札のやり方などを見直していく。
4	鍼灸マッサージ関係団体事業補助	650	再検討	関連団体とも協議を行いより有効な事業のあり方を見直すべき。
5	消防団運営	49,000	再検討	団活動支援の必要性は認めるが協会のあり方についてもう一度ゼロから見直すべき。
6	京都市学校給食協会への委託	123,950	要改善	協会への委託の妥当性についてメリット・デメリット等もう一度見直す時期。

番号	事項	当初予算額 (千円)	判定	
7	資源ごみ拠点回収(紙パック)	35,063	不要	回収量を増やすための行政の役割の抜本的な見直しが不可欠。
8	映画広報	10,701	再検討	広報の成果を測る努力をすることに合わせ、本市の映画産業(コンテンツ)の力を取り入れた工夫を。
9	姉妹都市交流事業	18,760	再検討	提携時の目的に立ち帰った上で、明確な目標を定めた事業展開が必要。
10	人権啓発推進支援事業	15,000	要改善	事業統合するのを機に事業のポイントを絞り、効果的な展開をすること。
	市民啓発事業(人権)	43,018		
11	旧公設小売市場等管理	19,033	再検討	どう使うことが地域や本市に貢献することになるのか施設の活用自体含めて考えるべき。
12	販路開拓、産地商品宣伝	39,916	再検討	なぜ補助するのか。どうゆう効果があるのか。改めて考え直すべきである。